

「日本型直接支払制度」を活用しよう

近年の農村地域の過疎化、高齢化に伴う集落機能の低下により、地域によって支えられている多面的機能を維持する共同活動等に支障が生じつつあります。

このため、農業を産業として強くしていく「産業政策」と車の両輪をなす「地域政策」として、創設されたのが、

「日本型直接支払制度」です。これは、「農業・農村の多面的機能」を維持・発揮するための地域活動や営農活動等に対して交付金を交付し、支援する制度です。

交付金には、「多面的機能支払交付金」と「中山間地域等直接支払交付金」があります。

多面的機能支払交付金

～農業者が取り組みやすい制度です！～

多面的機能を支える共同活動、地域資源の質的向上を図る共同活動を支援します。

①農地維持支払

農用地、水路、農道等の保全活動を支援します。

【対象となる活動例】

- 農地や水路・農道の法面の草刈り
- 水路の泥上げ・農道の路面維持
- 施設の点検

②資源向上支払(共同作業)

水路、農道の軽微な補修等に対して支援します。

【対象となる活動例】

- 水路や農道などの軽微な補修
- 子ども育成会等との農村環境保全活動
- 農村文化の伝承

③資源向上支払(施設の長寿命化)

農業用排水路、農道等の施設の長寿命化のための補修・更新活動に対して支援します。

【対象となる活動例】

- 未舗装道路の舗装
- 土水路からコンクリート水路への更新
- 対象者
 - 農業者のみで構成される活動組織
 - 農業者及び町内会、学校、子ども育成会などの団体で構成される活動組織
 - 中山間地域等直接支払制度の協定集落

※交付金については、農地や活動内容等によって異なりますので、市農地整備課でご確認ください。

問 市農地整備課（2階） ☎ 31-1120



▲子ども育成会等との環境美化活動



▲農地法面の草刈り



▲農村文化の伝承

中山間地域等直接支払交付金

～中山間地域等での取り組みを後押しします！～

農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に、農用地の管理方法や役割分担の取り決めとなる協定を締結し、それに従って行われる農業生産活動を支援します。

【対象となる活動例】

- 耕作放棄の防止、水路、農道の管理活動
- 景観作物の植え付け、周辺林地の下草刈り

○対象者

集落協定又は個別協定に基づき5年以上継続して耕作を行う農業者等

※交付金については、農地や活動内容等によって異なりますので、市農林水産課でご確認ください。

問 市農林水産課（2階） ☎ 31-1117



～「上別府湧水友の会」(下高隈町)の棚田～

同友の会は、中山間地域等直接支払制度を活用し、農用地を維持・管理していくための取り決め(協定)を締結した集落で、協定に基づいて農業生産活動を行っています。

この棚田では、毎年、幼稚園児の手植えによる田植え体験や、収穫したお米で作った「おにぎり弁当」を振る舞う昼食会を行っています。

「農業・農村」って、どんな役割があるの？

農業・農村は、米や野菜などを生産するだけでなく、国土の保全、水源のかん養、良好な景観の形成など、わたしたちの暮らしに大切な様々な役割を担っています。それらを「農業・農村の多面的機能」と言います。



▲「農業・農村の多面的機能」のイメージ図 (農林水産省パンフレットをもとに作成)



地域を豊かに

～農業・農村の多面的機能を支える活動～

市内で多面的機能を維持する共同活動に取り組んでいる組織の一例として、早期水稲収穫後の水田と遊休農地を活用し、コスモスなどを植栽して景観を美しくするとともに、最盛期にはコスモス鑑賞会を実施している組織があります。このような活動は、農地周辺の環境を向上させるとともに、非農家との交流を深める効果があります。活動を通じて、途絶えていた伝統芸能を復活させたという事例もあり、活動が多岐の可能性を秘めていることが分かります。

現在市内で24組織(面積1,084ha)が活動し、平成27年度中には新たに4地区(約330ha)で組織化される予定です。

みんなでもらおう！農業・農村

農業・農村を支える共同活動を支援します